

今月のカレンダー

■休診 ■午後休診

まちだ歯科クリニック

診療時間 (木・日・祝日休診)
平日 9:00-13:00 14:00-18:00
土曜 9:00-14:00 (受付終了)
院長不在 12/2(月)終日

12/13 (火) 14:00~15:30

※12/29は14:00まで診療

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

ゆみこ歯科クリニック

診療時間 (木・日・祝日休診)
平日 9:00-13:00 14:00-18:00
土曜 9:00-13:00 午後休診
院長不在日 第1火曜午後 水曜終日
金曜日午前 訪問診療
12/3 (土) 終日

※12/29は13:00まで診療

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	



まちだ歯科スタッフ通信

エアフロー

エアフローとは、茶渋やたばこのヤニなどの着色や汚れを微細なパウダーを吹き付けることで細かい汚れも落とすことができる機械です。
また、歯と歯の間や歯と歯茎の境目などの小さな隙間でも隅々まできれいにすることができます。

●プロフィーメイトネオ



プロフィーメイトネオ (エアフロー) を新しく導入しました。
粒子を水流と空気の圧力で高速噴射し、汚れを落とします。

エアフロー処置前と処置後の比較写真です。
歯の表面に付いた着色汚れが落ちているのがわかります。
しかし着色や汚れを除去するだけで、歯そのものの色を変えることはできないので、白くしたい方はホワイトニングをおすすめします。



歯周病安定期治療 (SPT) と呼ばれる定期検診内でエアフローも実施することができます。
個人差はありますが、歯茎や舌など、粘膜部分に当たるとチクチクとした痛みを感じる場合があります。
また、知覚過敏の方もしみられることがありますので、気になる際はご遠慮なくスタッフまでお申し付けください。

Dr.'s MESSAGE

こんにちは。
ゆみこ歯科クリニックに勤務しています、
松岡輝です。
例年に比べると、十一月とは思えないほどに暖かい日が続いています。
その中で冬の訪れを感じさせるのは、「乾燥」です。
冬は肌だけでなく、お口の中も乾燥してしまいます。
この乾燥がなかなか曲者で、
※虫歯ができやすくなる
※お口の中がヒリヒリする
※口臭がするようになる



松岡輝



など様々な問題の原因になってきているのです。
丁寧な歯磨きやお水を定期的に飲むこと、唾液腺マッサージで症状の緩和を図ることができます。
また、口腔機能の検査項目の一つとしてお口の乾燥を調べることもできます。
乾燥が気になる方は、是非スタッフに相談されてください。
今年も残りあとわずかとなりました。
体に気を付けて、冬を過ぎましょう。



優和会
Staff Blog
随時更新中!!

先月の学び

●町田 宗一郎
ワイズメンズクラブ例会
医療対策委員会
開業医におけるデジタル化オンラインセミナー
医療対策講演会

●町田 由美子
県歯理学会
県歯地域保健II委員会
介護認定審査会
医科歯科連携会議
在宅歯科医療連携モデル事業会議
西区医科歯科の会
在宅歯科医療連携講演会
ワイズメンズクラブ例会
在宅歯科医療研修会会議
九州口腔衛生学会
歯周病治療講演会

●松岡 輝
医療対策講演会
画像診断講演会
歯周病治療講演会



●折田 剛
トクヤマデンタル義歯セミナー

●近藤磨美
食支援における口腔機能の重要性について

啓蒙活動 町田由美子

松尾西カワセミの会講話

優和会 年末年始の
おしらせ 休診日のお知らせ

12/30 (金) ~1/3 (火)
休診とさせていただきます。

ゆみこ歯科スタッフ通信

お口の健康でツインデミック予防

お口の健康は全身の免疫力に大きく関係しています。

歯周病菌は新型コロナウイルス感染症の重症化に関与しています。

歯周病菌はインフルエンザウイルスの酵素を活性化させインフルエンザに罹患しやすくする働きをします。

歯周病によって慢性的に炎症が続くと免疫力の低下につながります。歯周病の治療をすることは、感染症の予防としても大切な対策のひとつになります。

歯周病の治療だけではなく、お口の中を清潔に保つために「虫歯治療」、「歯の根の治療」、「入れ歯のお手入れ」なども感染症予防にとって必要不可欠となってきます。

「手洗い」、「うがい」、「歯磨き」などご自宅でできる対策とともに、歯科医院での定期的な歯のクリーニングなどの口腔ケアをしっかりと行いましょう。

「お口の中を健康に保つ」ことが感染症予防につながります。

4か月毎の定期健診と口腔内のクリーニングをお勧めしております。患者様毎に適切な期間が異なりますので、歯科医師の診査診断の下、歯科衛生士からそれぞれ患者様にあった期間をご提案いたします。



ツインデミック：
新型コロナとインフルエンザが同時に流行する状況

訪問診療部より

生活習慣から見る
口内炎ができる人
できない人の違い



～次のような点に違いがあると言えます～

☆早寝早起き、規則正しい睡眠

口内炎ができない人は、7・8時間の睡眠時間と早寝早起きが習慣化している方が多いようです。

しかし、口内炎ができる人は、睡眠時間がバラバラで夜更かしや睡眠不足により体調不良になりやすいです。不規則な睡眠は、口内炎ができやすい環境をつくってしまいます。

☆バランスのとれた食事ができているか

口内炎はビタミンやタンパク質が不足していると口腔内の組織が修復できず、できやすくなります。口内炎ができやすい人は、外食中心の生活、油物や脂質の高い食べ物ばかりで野菜や果物を食べる事が少ないなど、偏食の方が多いです。

☆ストレスフリーな生活

普段からストレスが溜まりやすい生活だったり、十分な休養が取れず適度なストレス解消ができなかったりしてしまう方に多いです。

☆毎日きちんと歯磨きができているか

口腔内環境が、歯石や細菌だらけの不衛生な状態だと、傷口から細菌が入り、口内炎ができやすくなってしまいます。歯磨きは、むし歯や歯周病だけではなく口内炎の予防にも非常に大切です。

口内炎フリーな生活には生活習慣の見直しが大切!

医療法人社団 優和会 保険医療機関・労災保険指定医療機関、バリアフリー化、施設内全面禁煙、熊本県ハートフルパス制度協力、歯科健康診査・妊婦歯科検診・歯の健康相談・患者満足度調査実施、歯科医師臨床研修施設、見学、実習生・インターンシップ随時受け入れ中